



鈴木 和隆
いわきビジネスアイデア
・プランコンテスト
実行委員長



まず、応募者に心からお礼を述べたい。ありがとう。
目利き委員(委員長・庄司秀樹東洋システム代表取締役)10人の目が、赤く充血している。応募作品と真創勝負で現在、目利きをし

いわき ビジネスアイデア・プラン コンテスト

⑧ 11月11日に公開審査行います

のが7月1日、締め切りが10月16日、そして公開審査・記念講演・表彰式が11月11日だ。5カ月近い、長い場だ。

実は、いわきビジネスアイデア・プランコンテスト2006(IBC2006)で一番重要なのが公開審査だ。なぜ、公開で審査をするのだろうか。応募者の立場から言えば、目利

い。書類審査のみで、最優秀賞が選ばれるわけではない。このプレゼンの良し悪しが大きく左右する。ビジネスとは、経営とは、プレゼンの連続である。プレゼンする中で、まず、応募書類の内容をブラッシュアップできる。目利き委員からの質問に、受け答えることで気づくことも多い。

応募作品を目利き中

ている。10月25日開催の第3回目利き委員会、書類審査結果を持ち寄り、応募者の確定や審査・採点について意見を交換する。応募の概要はその後、ホームページに公開する予定だ。今頃から、応募作品個々の概要も、応募者名など個人情報を使わずに掲載する。応募の受け付けを始めた

き委員や一般の参加者の前で、ビジネスプランを説明する意味は、どこにあるのだろうか。書類審査を通過した応募者は、ビジネスプランを分かりやすくまとめ、目利き委員や参加している一般の市民の前で、パワーポイントを使用してプレゼンテーションしなければならな

また、今年から、一般市民による質問を受け付け、採点もしてもらう。市民とは、顧客だ。市場だ。ニーズだ。質問内容や市民による採点結果は、応募者にも知らせ、起業・創業の参考にしてもらう。ぶつけ本番の公開審査。応募者にとり、またとないチャンスだ。目利き委

ひまわり信用金庫 商品「ふるさと」

ひまわり信用金庫(本部・平字二丁目10)は、ローンの対象外だった軽トラック購入資金(保険、で固定金利年3・8%。融資限度額は300万円。融資期間は7年以内。毎月払いによる元金均等。割賦償還とする。

い半年払いについては、毎月払いによる元金均等。割賦償還とする。



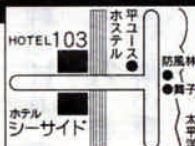
円
◇同200万円▽同
(7年) 2万7153円
(5年) 3万6652円
◇同300万円▽同
(7年) 4万7300円
(5年) 5万4979円
詳しくは、ひまわり信用金庫電話(23) 8500まで。

潮騒が奏でる幸せの偲び寄り

●毎日フリータイムサービス

HOTEL 103

平下神谷字堤原 ☎34-3019



●毎日フリータイムサービス

ホテル シーサイド

平下神谷字松影 ☎34-2009

須田



いわき市小島町1-5-2 (長橋バス停から200メートル旧尼子